

山家悠紀夫『日本経済 30 年史 バブルからアベノミクスまで』岩波書店 2019 年

第 1 章 30 年間で日本経済や暮らしはどう変わったか

1. 景気はどう動いてきたか * 30 年間：1990 年～

→参考：「景気動向指数¹（一致指数）」 ※1980 年代後半（バブル景気期）から注目
→景気(良)…数値(大)／景気(悪)…数値(小)

下 降	1980 年代後半 85 年 9 月 86 年 4 月	<景気下降局面> * プラザ合意 →円の対ドル相場大幅上昇、輸出のび鈍化 * 「国際協調のための経済構造調整研究会報告書」 …巨大な日本の対外黒字是正
上 昇	86 年 12 月 (86 年 1 月～87 年 2 月) (86 年 9 月)	円高不況から脱する 「バブル景気」 ←金融緩和政策（日銀） * 金利引下げ 総合経済対策（政府）
下 降	1990 年代 90 年 10 月 指数ピーク (90 年 3 月 91 年 3 月 93 年 10 月 (91 年 12 月)	「バブルの破裂」 株価暴落、地価下落 ←金融政策、金融行政の変更 1. 公定歩合引上げ（日銀） 90 年 8 月には 6%へ 通算 3.5%UP 2. 不動産融資の総量規制（大蔵省） バブルの反動不況 <景気下降局面> 長期、落ち込み幅(大) 落ち込みに底打ち ←金融政策引き締め解除（公定歩合 6%→1.5%） 不動産融資規制解除
回復	93 年 11 月～	<回復局面>
下 降	97 年 6 月～ 99 年 1 月	<下降局面> ←財政構造改革（橋本内閣）、需要減（公共事業削減など） アジア通貨危機、輸入落ち込み 金融危機 * GDP 実質成長率…98、99 年：戦後初マイナス 2 年 政府、財政出動
回復	～2000 年 11 月	<回復局面>
下 降	00 年 12 月 02 年 1 月	<下降局面> ←アメリカ、IT バブル破裂 「失われた 10 年」 <u>経済活動水準</u> …バブル最盛期を一度も超えず →景気のタニ時点すべて≡バブル始まりごろ

¹ 景気の動きに敏感に反応して動く指数をいくつか集めて合成し 1 つの指数としたもの。内閣府により先行指数、一致指数、遅行指数の 3 つが作成されている。

回復	02年2月	<回復局面> いざなみ景気 「実感なき景気拡大」 GDP成長率が年平均2%以下
下降	(07年ごろ～ 08年9月	アメリカサブプライム危機) リーマン・ブラザーズ（大手投資銀行）経営破綻 →リーマンショック 世界経済危機
回復	11年 12年 14年	* 東日本大震災 * 欧州経済不安定化、円高進行 (←09年ギリシア危機) * 消費税増税 <回復局面中の落ち込み>
	12年12月	2次安倍内閣発足 アベノミクスへ

2. 日本経済はどう変化してきたか

名目 GDP (=国内総生産)	GDP 実質成長率
1990年…453兆円 94年…500兆円超 97年…534兆円 98年 } 99年 } 前年比減 2007年…531兆円 97年水準へ 08年 } 09年 } 489兆円 ←リーマンショック 12年～ 増加基調 2016年…535兆円 20年ぶり93年上回る 18年…548兆円	1990年…4.9% (バブル破裂) 91年…3.4% 92年…0.8% 93年… -0.5% 減 94年…1.0% マイナスへ 96年…3.1% 97年…1.1% *以降超えることなし 98年 } 99年 } マイナスへ

3. 企業業績はどう変化してきたか

全産業年間売上高	全企業年間経常利益
1990年度…1428兆円 (おおよそ横ばい傾向) 98年度…1381兆円 大きく落ち込み ←マイナス成長 (低水準) 2005年度…1580兆円 (リーマンショック、下落) 17年…1544兆円 *07年(最大)戻れず	1990年度…38.1兆円 ↓大きく減少 93年…20.5兆円 ☆97年…27.8兆円 98年…21.2兆円 マイナス成長 (以降増加傾向) 2017年…83.6兆円 (史上最高)

・売上高、経常利益率の上昇

- ① 付加価値率 (=企業の粗利益) →上昇
- ② 労働分配率 →低下 (=人件費の圧縮)
⇒売上高が増えずとも企業の経常利益が増加

4. 暮らしはどう変化したか

・平均給与の推移（国税庁参考）

1990 年…425 万円

97 年…467 万円（戦後最高）

98 年…465 万円

2008 年…430 万円

09 年…406 万円

2017 年…432 万円（減少、97 年よりも）

⇒正社員数の減少、非正社員数の増加

2018 年（1997 年との差）

[正]3476 万人（336 万人減） [非]2120 万人（968 万人増）

比率 23%→38%

・経済格差（ジニ係数） 0（平等） ←————→ 1（不平等）

→厚生労働省「所得再分配調査」

・当初所得 1990 年…0.43

2017 年…0.56 →社会的に不平等拡大

・再分配所得 1990 年…0.36

2017 年…0.37 →わずかに拡大

* 先進国と比べると……(08 年度数値)

数値(小) <-----> 数値(大)

加、独、仏、蘭、瑞、丁

日本

米、英、豪

(OECD 平均より微高)

⇒30 年間の変化により、平等社会日本とはいえなくなっている